

# 7. 新人育成フォロー研修 (DiSC®理論)

## ～DiSC®理論を活用した対人関係力の向上～

本研修は組織内における人間関係力の向上を目指し、行動特性分析の「DiSC®理論」を取り入れています。具体的には、入社後数ヶ月間の職場における自らの行動特性について専用ツールを用いて分析し、組織で仕事をしていく上での態度・言動・行動面の修正点や、本人が気づかない改善点を自己理解することで、対人関係づくりに役立てていただくことを目的としています。

受講対象：新人

所要日数：1日間（9:00～17:00）

担当講師：JMI(株)日本マネジメント協会東部 マネジメントコンサルタント 1名

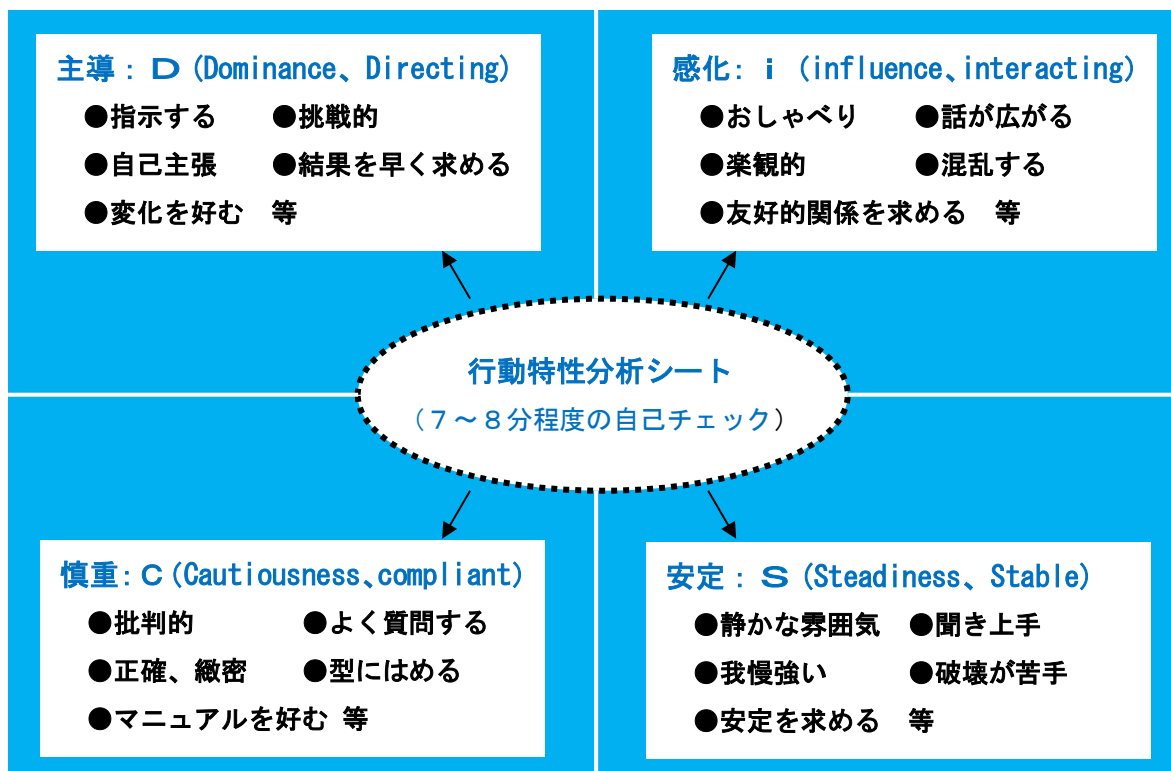
研修方式：講義・実習（DiSC®の概要については次ページ参照）方式

1日目	
9:00	開講 1. 今なぜ、DiSC®が重要なのか  2. DiSC®行動特性の自己分析 1) PPSチェック 2) DiSC®による自己理解 ～行動傾向、望む環境、必要な人、効果を発揮する条件
12:00	昼食
13:00	3. DiSC®理解実習／DiSC®パターン判定 1) DiSC®それぞれの行動（1）指定事例 2) DiSC®それぞれの行動（2）自主作成事例  4. DiSC®の具体的活用法 1) DiSC®理論を活用した上司、同僚、後輩への対応 2) 仕事・人間関係におけるDiSC®特性の組み合わせ  5. あなたの「対人関係力向上」のポイント
17:00	閉講

\*講師が状況に応じて内容を一部変更する場合があります。

## ◇DISC®について

- 米国人材開発の大手企業がDISC®ラーニングシステムとして構築し、現在「行動特性分析」のベストセラープログラムとして世界的に利用されています。
- DISC®研修は、行動科学に基づいたツール（PPS＝行動特性分析シート）を使って、人の行動特性を4種類に分類し、それぞれの特徴を理解することから始めます。分類された4種類の特徴の頭文字から、DISC（ディスク）®と言います。



D・i・S・Cの、どの傾向が強いかを科学的手法で明らかにし、それぞれの特徴を理解します。



行動傾向を自己理解し、社会人・組織の一員として「どの行動特性を強めたらよいのか」「どの行動特性を抑えたらよいのか」が明確になります。



DISC®による行動傾向を知ることで、あるべき社会人としての自己改革ポイントを具体的に知ることができます。